

# 富田林市立伏山台小学校 委嘱研究紀要

## 第2学年 生活科指導案

富田林市立伏山台学校  
指導者 高橋 昌代

1. 日 時 令和2年11月25日(水) 第5時限(13:10~13:55)

2. 場 所 第2学年1組教室

3. 学年・組 第2学年1組 24名

4. 教材名 「YouTuberになって、学校しょうかいをしよう。」

### 5. 単元目標

- 1年生に喜んでもらえることを計画し、準備することができる。
- 学校紹介の動画作成を通して、適切な情報発信をする能力を身に付けることができる。
- 学校紹介の動画作成を通して、自分なりに表現し、コミュニケーション能力を養う。
- 学校案内の活動を通して、上級生になったことを自覚し、自分の成長に気付くことができる。

### 6. 本単元において習得する伏山 STEPS

|           |  |
|-----------|--|
| S:スキル     | A1:コンピュータの取り扱い<br>A2:マウス、キーボード、タッチペンの使い方<br>A3:学習活動ソフト（スカイメニュー）の操作<br>A6:カメラ機能の操作  |
| E:エクスプローラ | B4:情報の発信（本時）<br>B8:受け手を意識した発信方法  |
| S:セキュリティー | A15:発信者としての責任（相手の嫌がること、うそ、悪口）<br>A16:インターネット（全世界につながっていることを知る）<br>A17:ルールを守り作る（約束や決まりを守って作る）<br>A20:個人情報の取扱い（住所、電話番号、名前、学校名、誕生日、顔写真など） |

### 7. 単元の評価規準

【知・技】1年生への学校案内の活動を通して、上級生になったことを自覚し、自分の成長に気付くことができる。

【思・判・表】1年生への学校案内の活動を通して、自分たちでできることを考え、情報機器を用いて工夫して発表することができる。

【主】上級生として、1年生が喜んでくれるように学校案内をしたり、お世話をしたりしようとしている。

### 8. 指導計画(全11時間)

|       |   |                         |
|-------|---|-------------------------|
| 1     | 1年生が喜んでくれることを考える。<br>(学校案内、プレゼント、一緒に遊ぶ等)  |                         |
| 2     | 1年生が喜んでくれること（学校案内の方法）の計画を立てたり、準備をしたりする。   |                         |
| 3     | 情報モラルについて学ぶ                               | A15, A16, A17, A18, A20 |
| 4・5・6 | 学校紹介の動画作成                                 | A6<br>B4, 5, 6, 7, 8    |
| 7・8   | 学校紹介の動画編集                                 | A7                      |
| 9     | 動画コンテンツの発表を見て、良いところを見つけたりアドバイスをしたりする。(本時) | B9                      |
| 10    | 1年生への発表の準備をする。                            | B8                      |
| 11    | 1年生との交流会で学校紹介を披露する。                       | B8                      |

# 富田林市立伏山台小学校 委嘱研究紀要

## 9. ICT の活用

|           |  |
|-----------|--|
| ICT 活用の場面 | <input checked="" type="checkbox"/> 導入 <input checked="" type="checkbox"/> 展開 <input checked="" type="checkbox"/> まとめ <input type="checkbox"/> 評価問題  |
| ICT 活用者   | <input checked="" type="checkbox"/> 指導者 <input checked="" type="checkbox"/> 児童 <input type="checkbox"/> その他( )   |
| 活用の目的     | <input checked="" type="checkbox"/> 資料(問題等)の掲示 <input checked="" type="checkbox"/> 自分で考える<br><input checked="" type="checkbox"/> 全体で交流する <input checked="" type="checkbox"/> 考えをまとめる <input checked="" type="checkbox"/> 学習のふりかえり<br><input type="checkbox"/> 評価問題を解く <input type="checkbox"/> 記録(写真・動画等) <input type="checkbox"/> プレゼンの作成 |
| 活用コンテンツ   | Sky Menu の投影機能   |

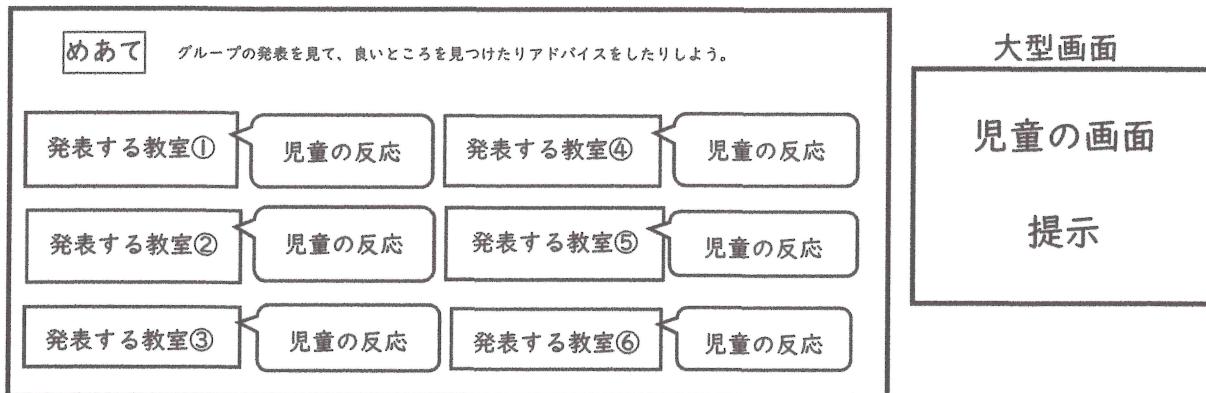
## 10. ユニバーサルデザイン合理的配慮の授業作り(学校教育目標との関連性)

### ◆授業におけるナチュラルサポート(基礎的環境整備)

|   |                                     |
|---|-------------------------------------|
| あ | 教室環境を確認する。(机の並び方、落ちているもの、収納状況、掲示物等) |
| い | 教科書、ノート等、必要なもののみを机上に置いているか確認する。     |
| う | 授業のめあてを書き(貼る)、本時のポイントを明確に示す。        |
| え | 全員が静かになったことを確認してから話し始める習慣をつける。      |
| お | 板書を工夫する。(板書の量・書く位置、区切り線をつける、色の配慮等)  |
| か | 今は、「聞くとき」「書くとき」「話すとき」を区別し、同時に提示しない。 |
| き | 大切な指示や内容ポイント等の大変なところは、何度も繰り返し説明する。  |
| く | 視覚的に示すことができる教材・教具を多用する。             |
| け | 本時のポイントを復唱し、まとめ、振り返りを行う。            |
| こ | 授業の中で何度も、リスタートの場面をつくる。              |
| さ | 全体への説明や指示はできるだけシンプルにする。             |

## 11. 板書計画・環境設定

### 【黒板】



## ◆本時までの流れ

「YouTuberになって、学校しょうかいをしよう。」

**第1時 1年生が喜んでくれることを考える**

まず、1年生が喜んでくれることは、何かを考えました。

- ・折り紙の折り方を教える。
- ・おもちゃの作り方を教える。
- ・一緒に遊ぶ。
- ・コマ回しやけん玉を教える。
- ・作ったものをプレゼントする。

⑥教室について教える!!!  
今年度は、一緒に学校探検ができなかったので…  
→パソコンで動画をとる!  
→YouTubeをやってみよう!

次時から学校紹介の動画を作成するための準備に取りかかります。

**第2時 1年生が喜んでくれることの計画・準備を行う**

**第2時 1年生が喜んでくれることの計画・準備を行う**

個人の考えを端で共有し、1年生が動画コンテンツを見て、分かりやすいように、セリフ作り、担当者決め、時間割分、時系列などを細かく計画をたてています。

**第3時 情報モラルについて学ぶ**

③インターネット  
・インターネットは、全世界につながっているよ。  
・一度消すと、消えないよ。  
・しっかり考えて、つかおうね!

この物語は  
実際に発生した事件や事例を基に  
再構成して制作しています

さあ、どうがをつくってみよう!  
・ルールは守られるかな?  
・あいての気もちを考えられるかな?  
学校しょうかいの新しいどうがを  
つくって、1年生にみてもらおうね!

**第4.5.6時 学校紹介の動画作成**  
**第7.8時 学校紹介の動画編集**

自分たちが撮影した動画をSky Menu(ペン機能)を使って1年生が分かりやすいように、文字や絵を入れています。

よかったところは出るかな?  
アドバイスも出るかな?

12. 本時の目標
- ・自分の作った動画コンテンツを見て良い所や、アドバイスしたりすることができる。
  - ・動画コンテンツを見て良い所や、アドバイスしたりすることができる。

| 本時の展開       | 学習活動・内容   | 留意点 | ICT活用のポイント | ICT活用の意図   | 評価規準   |  |
|-------------|---|-----|------------|--|--|--|
|             |   |     |            |  | 児童   | 教師   |
| 1、めあてを確認する。 | グループのはつぴょうを見て、よいところを見つけたりアドバイスをしたりしよう。                      |     |            | ・PowerPoint を用いて、本時のめあてや活動の流れを提示する。                    | ○映像を使った楽しい学校紹介により、より興味をもつことができることができる。                   | ・どんなところを工夫したのか、特に見てほしいポイントはどこかを発表することができる。         |
|             | ・動画コンテンツを見るときには、声の大きさ、表情、内容、目線、言葉遣い、順序、道具の使用方法に注目して見るようさせる。 |     |            | ・自分が作った動画コンテンツを発表する。自分たちの作った動画コンテンツのアピールポイントを発表する。     | ○映像を使った楽しい学校紹介により、より興味をもつことができることができる。                   | ・児童が作成した学校紹介の動画コンテンツを Sky Menu（撮影機能）を用いて、大画面で表示する。 |
|             | 2、「動画コンテンツを見る→よかつたところやアドバイスマemoする。(6グループ分)」の流れで行うようにする。     |     |            | ＊「動画コンテンツを見る→よかつたところやアドバイスマemoする。(6グループ分)」の流れで行うようにする。 | ○Sky Menu（ペン機能）を使用して、文字や絵を挿入させることで、1年生にもわかりやすくすることができます。 | ・児童が作成した学校紹介の動画コンテンツを Sky Menu（撮影機能）を用いて、大画面で表示する。 |
|             | ・ワークシートに声の大きさ、表情、内容、目線、言葉遣い、順序、道具の使用方法に注目して書かせる。            |     |            | ・1年生に伝わるように、どんなところを工夫して作っているのかを考えさせる。                  | ○高学年で画像や動画を取り入れたプレゼンテーションができます。                          | ・発表を見て、友だちの発表のよいところや改善点を見つけることができる                 |
|             | 3、全体で交流する。  |     |            | ・ワークシートに声の大きさ、表情、内容、目線、言葉遣い、順序、道具の使用方法に注目して書かせる。       |  | ・各グループが作った動画がより良いものになるためのアドバイスを発表する。               |
|             | 4、学習内容をふりかえる。   |     |            |  |  | ・最終仕上げのために、自分たちの動画コンテンツの改善点を書くことができる。              |

準備物  
①先生タブレット1台（予備2台）  
②Sky Menuのルーター  
③大型画面

# 富田林市立伏山台小学校 委嘱研究紀要

|  |                        |           |
|--|------------------------|-----------|
| ・学年/教科   | 第2学年／生活科               | 授業者 中村 圭子 |
| ・事例タイトル  | YouTuber になって、学校紹介をしよう |           |
| ・授業の概要<br>(ねらい)<br>○班ごとに撮影した動画に、文字を入れて、より分かりやすく工夫しよう。  |                        |           |
| (授業展開)<br>1、動画に文字の入れる方法を知る。<br>①文字の書き方・消し方<br>②文字の色・太さの選び方<br>③表示するタイミングや長さの調整の仕方<br>2、班で撮影計画シートを見て、どこにどんな言葉を入れたらわかりやすくなるか<br>考える。<br>3、動画に文字を入れる。<br>4、出来上がった動画を見て、さらに工夫を加える。<br>・文字が、わかりやすく見えるか。<br>・文字と顔などが、重なっていないか。<br>・表示するタイミングは、場面やセリフとズれていないか。<br>・表示する長さは、どうか。 |                        |           |
| ・使用した ICT 機器と機能など、使用した感想など<br>○使用機器 タブレット 6 台<br>○使用機能 動画編集機能 タッチペン  |                        |           |
| ・伏山 STEPS との関連<br>△S(スキル)□T(ツール)□E(エクスプローラー)□P(プログラミング)□セキュリティー<br>・タブレット活用により期待できる効果やねらい<br>○動画に文字を入れる方法がわかる。<br>○動画の文字入れを工夫することで、よりわかりやすく伝わることに気づく。  |                        |           |
| ・実践の感想、成果、子どもの変容や反応など<br>○動画に、タッチペンで簡単に文字を入れたり消したりできるから、おもしろい。<br>○文字の太さや、色を選ぶのも、簡単だった。<br>○一年生がわかるように、文字はひらがなで、わかりやすくした。<br>○文字を表示するタイミングや、表示時間を長くしたり、短くしたりできる方法もわかった。  |                        |           |